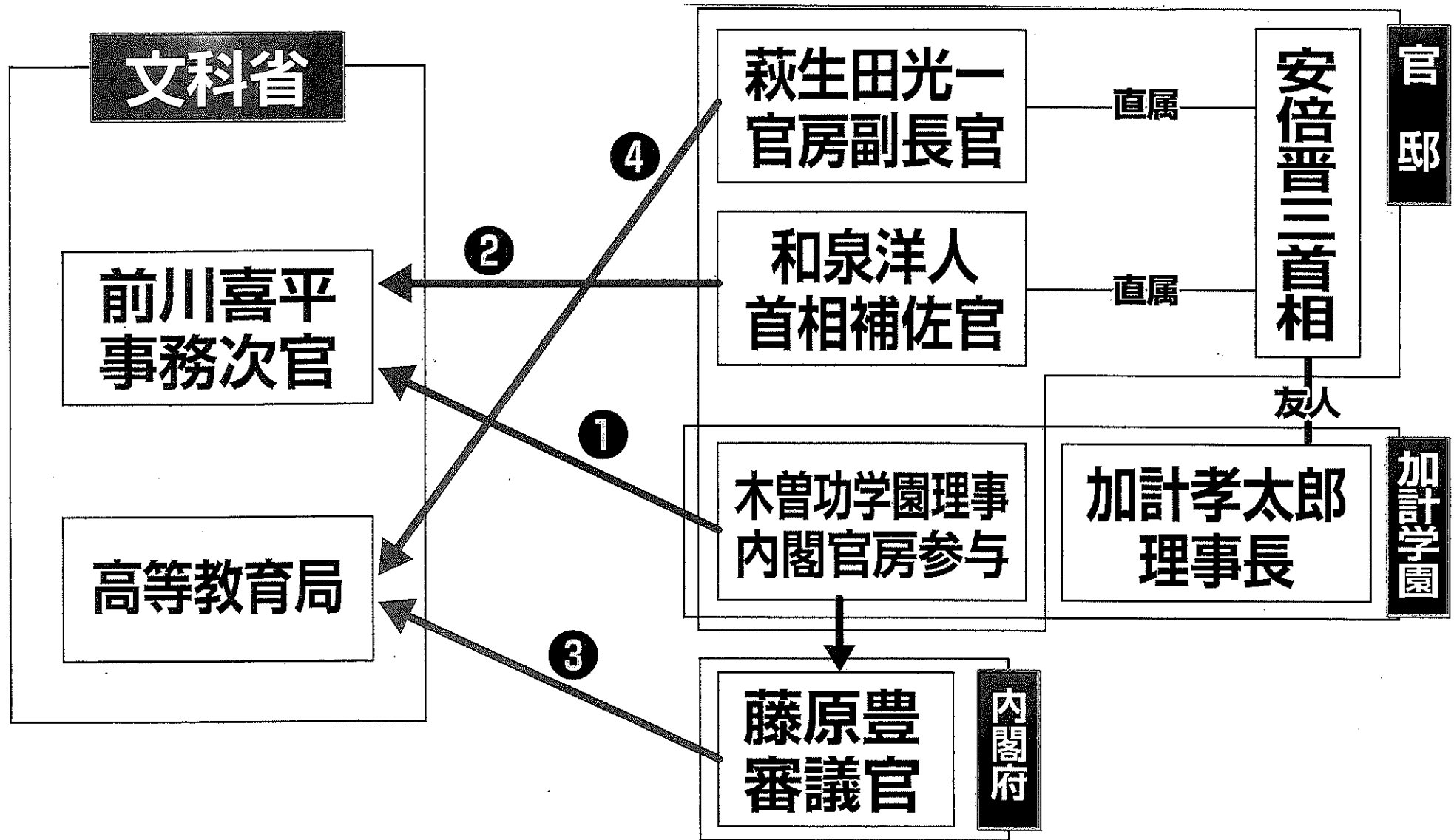


(肩書きは当時)



# 加計理事長との親密な関係

安倍昭恵夫人Facebookより

クリスマスイブ。  
男たちの悪巧み・・・ (?)



いいね!

コメントする

シェアする

パネル写し

平成29年7月24日 衆議院 予算委員会 大串博志(民進党・無所属クラブ)

出典:安倍昭恵夫人Facebook

## 第2次安倍政権における安倍総理と加計理事長の接触記録

	日付	時間	内容
1	2013年11月18日	午後6時33分	東京・赤坂の日本料理店「S」。学校法人加計学園の加計孝太郎理事長らと <b>食事</b> 。
2	2014年6月17日	午後6時30分	東京・芝公園のフランス料理店「C」。A氏、学校法人加計学園の加計孝太郎理事長らと <b>食事</b> 。
3	2014年12月18日	午後7時4分	東京・銀座の中国料理店「H」。A氏、学校法人加計学園の加計孝太郎理事長と <b>食事</b> 。
4	2014年12月21日	午後6時55分	東京・赤坂の飲食店「K」。昭恵夫人、加計孝太郎学校法人加計学園理事長らと <b>食事</b> 。
5	2015年8月15日	午後5時40分	(山梨県鳴沢村の別荘)A氏、加計孝太郎学校法人加計学園理事長、本田悦朗内閣官房参与らと <b>食事</b> 。
6	2015年8月16日	午前7時	山梨県富士河口湖町のゴルフ場「Fカントリー倶楽部」。A氏、加計孝太郎学校法人加計学園理事長、本田悦朗内閣官房参与と <b>ゴルフ</b> 。
7	2015年9月21日	午前7時57分	山梨県鳴沢村のNゴルフ倶楽部。加計孝太郎学校法人加計学園理事長、友人、秘書官と <b>ゴルフ</b> 。
8	2016年3月18日	午後6時36分	東京・赤坂の日本料理店「S」。A氏、加計孝太郎学校法人加計学園理事長と <b>食事</b> 。
9	2016年7月21日	午後6時25分	山梨県富士河口湖町の焼き肉店「T」。B氏、加計孝太郎学校法人加計学園理事長と <b>食事</b> 。
10	2016年7月22日	午前7時19分	山梨県山中湖村のゴルフ場「Fゴルフコース」。B氏、加計孝太郎学校法人加計学園理事長らと <b>ゴルフ</b> 。
11	2016年8月10日	午後6時21分	山梨県富士河口湖町の居酒屋「R」。加計孝太郎学校法人加計学園理事長、秘書官らと <b>食事</b> 。
12	2016年8月11日	午前6時42分	山梨県山中湖村のゴルフ場「Fゴルフコース」。A氏、加計孝太郎学校法人加計学園理事長らと <b>ゴルフ</b> 。
13	2016年10月2日	午後6時	東京・宇田川町の焼き肉店「Y」。A氏、C氏、加計孝太郎学校法人加計学園理事長らと <b>食事</b> 。昭恵夫人同席。
14	2016年12月24日	午後6時2分	東京・丸の内の鉄鋼ビルディング。同館内のエグゼクティブラウンジでA氏、加計孝太郎学校法人加計学園理事長、昭恵夫人らと <b>食事</b> 。

平成29年7月24日 衆議院予算委員会 大串博志(民進党・無所属クラブ)  
朝日新聞「首相動静」をもとに大串博志事務所作成



(別添)

山本幸三内閣府特命担当大臣（地方創生、行政改革）との意見交換の概要（抜粋）

日時：平成28年11月17日（木）9時22分～10時08分

場所：（公社）日本獣医師会役員室

出席者：山本幸三大臣、近藤貴幸大臣秘書官

当方：藏内勇夫会長、北村直人政治連盟委員長、酒井健夫副会長、境専務

(山本) 獣医師が不足している地域に限って獣医学部を新設することになった。財政的に大丈夫か、待ったをかけていたが、今治市が土地で36億円のほか積立金から50億円、愛媛県が25億円を負担し、残りは加計学園の負担となった。

先端のライフサイエンスに重点を置いて、創薬に役立てる。実験動物学分野の獣医師は不足しているのでこれに重点を置く。四国は、感染症に係る水際対策ができていなかったもので、新設することになった。

(北村) 日本獣医師会総会で決議している、それ以上でも以下でもない。日獣としては認めることはできない。特区による獣医学部新設には反対であり、これからも強く言い続ける。政連としても譲れない。今回の決定は、日獣が会員とともに積み上げてきたものと相当に開きがある。日獣と政連が「分かりました。」と言うことはできない。大臣から経緯を聞いたということである。

現在、既存大学の獣医学教育を世界水準に上げることに努力している。閣議決定された4条件、特に上記の3つについては重要であり、主張し続ける。これが政連委員長の見解である。

(中略)

(藏内) 今日はわざわざ大臣に来ていただいて有り難い。しかし、巡り合わせが悪かった。地元福岡の我々も何とか大臣になっていただきたいと思ってきたが、獣医学部新設を決断する役となられた。担当大臣としてきちんと説明して欲しいとお願いした。

我々は55の地方会の意見をまとめてやってきており、16大学の統廃合として大学を作ることには反対ではなく、獣医学教育を世界水準にしていけないと取り残されてしまう。地道に獣医学科を学部にして教育水準を上げる努力をしてきた。獣医師数については、国も含めて調査してきたが、数は足りている。今、大学を作るとは流れに逆行する。したがって、大学を作ることには賛成はできない。どうしても作るというのなら、国際水準を満たすものにしていただきたい。将来どうなるのか良く議論していただきたい。「特区でやれっ。」と言って、その後業界がどうなるのか分析して欲しい。我々は、世界獣医師会、世界医師会、日本医師会等と地道な努力を続けてきた。特区の先生方に一度はこのような努力を聞いていただきたい。

わざわざ来ていただいたことには敬意を表する。しかし、今、大学を新設することは余りにも流れと逆行する。我々の考え方を取りまとめて文書にするので、特区の先生方にも読んでいただきたい。

以上